

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38682
事業名	GIGAスクール構想推進費					
評価担当課	所 属	教)生涯学習部 学校支援課			電話番号	011-211-3826
施策名	多様性が尊重された環境の下で、子どもは、自分の特性や興味に応					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託			○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	新学習指導要領では、「情報活用能力」が、言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」の一つとされ、重要な位置づけとなっている。「情報活用能力」の育成には、「各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ること」が必要とされており、1人1台端末、教育用ソフトウェア及び校内無線LANネットワーク等の、安定的な運用管理を担う事業が必要。
	事業内容(何を実施し)	①児童生徒が使用する1人1台端末及び付随する関連機器・ソフトウェア等の運用管理 ②校内無線LANネットワークの運用管理 ③高等学校のBYODで使用するソフトウェアや運用サポート体制の整備 ④教職員が使用する教育用端末の追加整備 等
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	ICTを効果的に活用した授業等の実施によって、教育の質の向上を図り、情報化・グローバル化した社会への対応を進めるとともに、子どもたちの学ぶ力・生きる力を育成し、創造性豊かで様々な課題に果敢に立ち向かい、札幌・世界の将来を担う自立した札幌人を育む。
	他都市の状況	GIGAスクール構想に基づき、全政令指定都市にて1人1台端末の整備が完了。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	910,143 千円	うち特定財源	518,602 千円	正規職員業務量	3 人工
令和5年度予算額	876,000 千円	うち特定財源	63,281 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度決算額	846,564 千円	うち特定財源	201,303 千円	正規職員業務量	0 人工
令和6年度予算額	846,000 千円	うち特定財源	53,419 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット活動指標1	教員に向けた研修実施(累計)				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		9回	9回	15回	18回	27回	
	↓						
	アウトカム成果指標1	ICT活用に関する自分の取り組みを肯定的に評価する児童生				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		75%	76%	74.60%	77%	78%	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	評価:「端末を使う活動で、自分の意見を進んで伝えようとしている。」等の項目で、肯定的な回答の割合が低かった。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	
来年度以降の方向性	引き続き、GIGAスクール構想による整備の保守・運用を継続していく。